



教育目標：夢と目標 努力と挑戦 自信と誇りを身に付ける戸崎っ子の育成

宝永隧道（通称：今村マブ）探検～4年生が学習～

宝永2年（1705年）12月～宝永3年（1706年）6月の間、173日間かけて、山を素掘りしてトンネルが造られました。長さ302mで中間地点までに土砂履きトンネルがあり、竖穴も2か所掘られています。探検したこの日は、1年に1回の用水路の掃除をされる日で、消防団の方や地域の方が活動されていました。この水路の水がなくなる掃除に合わせて中に入りました。戸崎の田畑に水を引くために、知恵と努力で成し遂げられた業績を肌で感じ、当時の方々の気持ちを一つにしてつくりあげた思いを強く感じる事ができました。4年生の子どもたちはマブのことを総合的な学習の時間で学び、郷土への思いや田畑を潤すために築き上げた人々の思いを体験して学んでいました。当日は、今区の区長倉原良則様、副区長倉原安浩様に説明を聞き、案内をしていただきました。また、蝙蝠の生態調査をされている必由館高校の坂田拓司先生、くまもと里と山研究所の坂本真理子様にも話をいただきました。蝙蝠が7000匹程生息していることや、この周辺の田畑の害虫を食べて、米作り等に貢献していることも初めて知りました。マブの中に住んでいる蝙蝠の群れの突撃に会い、子どもたちは悲鳴をあげていました。「キャーキャー」とマブ中に広がる子どもたちの叫び声にコウモリたちもびっくりしたことでしょう。PTAの4年生の役員の方々をはじめ、多くの方のおかげで貴重な体験ができました。ありがとうございました。



いちご狩りを楽しむ

～全校児童～ 5月9日

この日の朝から、4年生から6年生までが出発、続いて1校時から1年生から3年生までがいちご狩りを体験しました。学校運営協議会委員でおられる宮川忠正様のいちごハウスにいき、いちごをいっぱい頬張りました。おいしいいちごをありがとうございました。

戸崎が大好き！



今年度の学校のホームページの運用が始まりました。学校の様子をブログで紹介しております。また、月行事予定表も掲載しておりますので、どうぞQRコードを読み込みご覧ください。

